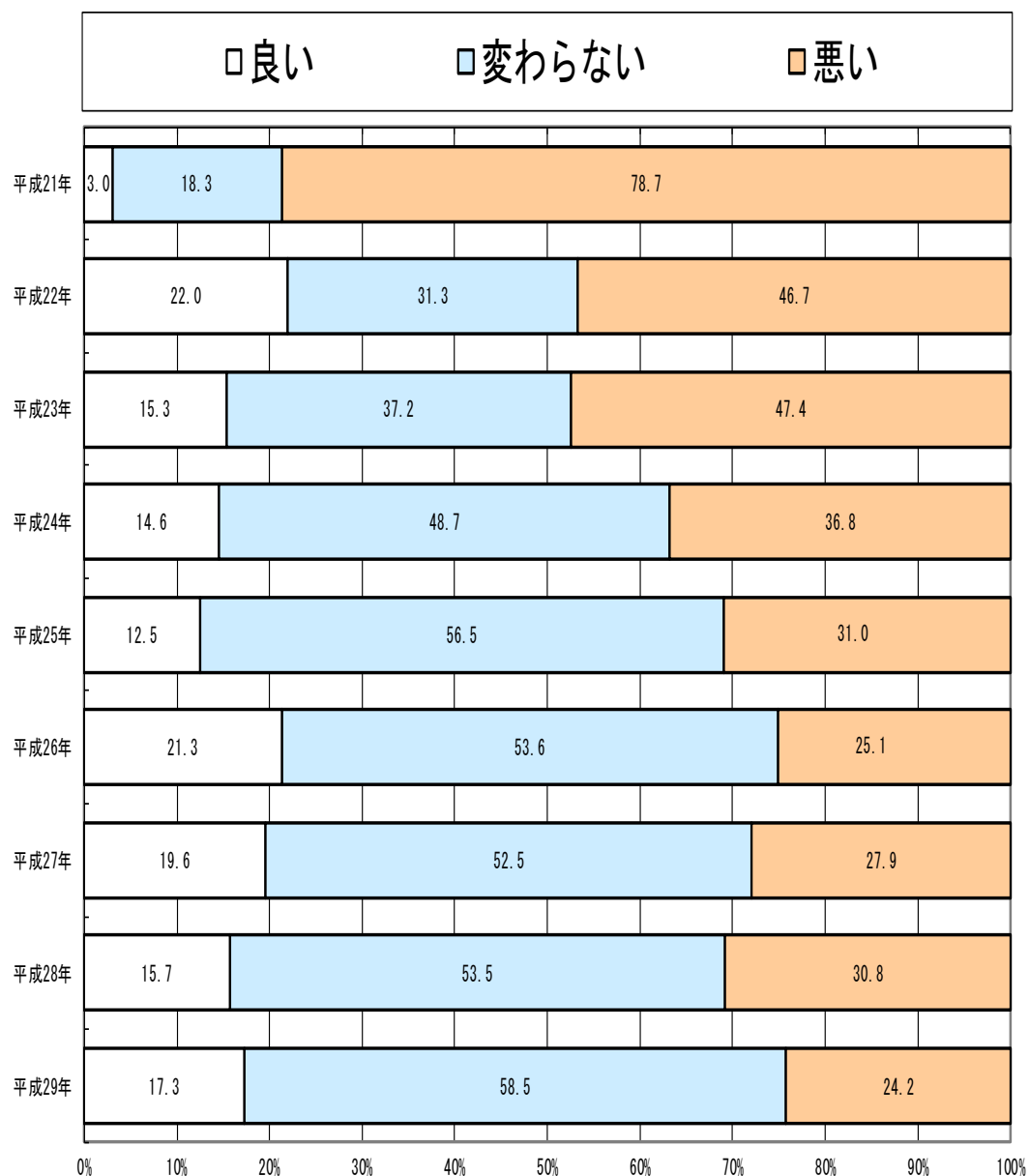


3. 経営状況

前年と比べた経営状況については、「良い」とする事業所は、17.3%（前年15.7%）で前年より1.6ポイント増加している。また、「変わらない」とする事業所は、58.5%（前年53.5%）で前年より5.0ポイント増加している。

一方、「悪い」とする事業所は、24.2%（前年30.8%）で前年より6.6ポイント減少している。

第5図表 経営状況（年度別）



次に、前年と比べた経営状況について、製造業と非製造業を比較すると、「良い」とする事業所は、製造業 21.3%（前年 12.7%）、非製造業 12.7%（前年 18.9%）となっている。一方、「悪い」とする事業所は、製造業 23.6%（前年 33.5%）、非製造業 24.9%（前年 28.0%）と前年よりも減少している結果となっている。

業種別にみると、「良い」とする事業所の割合が最も高いのは、「化学工業」40.0%、次いで「金属・同製品」27.5%、「情報通信業」26.3%の順となっている。

一方、「悪い」とする事業所の割合が最も高いのは、「対個人サービス業」50.0%、次いで「印刷・同関連」47.1%、「小売業」46.2%の順となっている。

規模別にみると、「良い」とする事業所の割合が最も高いのは、「30～99人」で 21.8%、一方「悪い」とする事業所の割合が最も高いのは、「1～9人」で 31.0%となっている。

第6図表 経営状況（業種別・規模別）

